



2012-2013 年度 第 35 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：荒井健次 幹事：小林裕 会報委員長：田中正夫
 例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ《水曜 12：30》
 事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 (ホテルニューイタヤ)
 TEL：028 - 635 - 5511 (ホテルニューイタヤ)



通算 第 1523 号

2013 年 3 月 6 日



会員数 45 名 出席 32 名



司 会

関口 隆 S. A. A

§ 国歌斉唱「君が代」

§ ロータリーソング「四つのテスト」



会長挨拶

荒井健次 会長

皆さんこんにちは。

3 月に入り、寒さも和らいできたような気が致します。梅の花も昨年より遅れて開花しましたが、体も動き易くなったと思います。温度差が激しい中、体調も崩しやすい状況です。皆様お気を付け下さい。

本日の卓話は、笠原パスト会長のお話を戴きます。ご静聴よろしくお願い致します。

次年度のクラブ運営が始まり、3 月 3 日にペッツが開催され、当クラブも次年度理事会が明日開催されます。会員の皆様が一致団結をしてご協力戴ければと思っております。



幹事報告

小林 裕 幹事

§ ベトナム訪問団の皆様、お疲れ様でした。報告については安齊委員長が後日行います。

§ 2013-14 年度地区協議会開催のご案内が届いております。(回覧)

いよいよ仲田年度の始まりです。田口次年度幹事、頑張ってください。

§ 亘理ロータリークラブとの「春を待つ会」の出席者は現在 6 名です。

§ 例会終了後、理事会を開催致します。

§ スペシャルオリンピックス日本・栃木より、通常総会のご案内が届いております。(回覧)



3 月のお祝い事

§ 入会記念 金田秀壽会員・仲田俊夫会員・田中正夫会員・若月章男会員・山本幹夫会員

§ 会員誕生 田中正夫会員・岩本一男会員・菊池功会員・酒澤伸二会員・斎藤名誉会員

§ 婦人誕生 荒井健次会員・平澤照隆会員

§ 結婚記念 荒井健次会員・村上芳弘会員・仲田俊夫会員・塩田潔会員・佐藤光弘会員・田村一夫会員

§ 創立記念 安齊誠一会員 (株) アンザイピアノテクニカル・小保方信聴会員 宗教法人 光徳寺
 関口隆会員 (株) せきぐち補聴器・山本敬三会員 (株) プロ保険サービス



- § 荒井健次会長 3月6日は42回目の結婚記念日です。これからも健康で行きたいです。
- § 小林 裕幹事 ベトナム訪問団の皆様、お疲れ様でした。
- § 仲田俊夫副会長 3月3日結婚記念日でした。お互いの我慢で42年間持ちました。これからも50年間を目指して頑張ります。3月3日に会長エレクトセミナーを受けて来ました。次年度に向けて走り始めます。次年度、よろしくご協力をお願い致します。
- § 笠原正人会員 久しぶりの卓話、相も変わらず幕末の話をしします。今日は多少話を変えて幕末に生きた女性を中心とした話をしたいと思います。宜しくお願いします。
- § 小保方信聴会員 世の中が、まだ結果は予測できませんが動き始めた感があります。素人ながら、私は上手くいくように思っているのですが、専門家の皆様はどのように考えておられるのでしょうか。何方か詳しく教えて戴きたいと存じます。
- § 若月章男会員 3月に入り、やっと春らしくなりました。今日は笠原パスト会長の卓話、大変楽しみにしています。
- § 塩田 潔会員 春ですね。今日は、笠原先輩の卓話を楽しみに来ました。
- § 藤井康夫会員 先週、安齊さん、山本さん、大野さん、市原さんと5人でベトナムの国際奉仕で会員様より戴いた寄付金を届けて参りました。改めて自分が幸せな環境に生まれたなあと思いました。
- § 平澤照隆会員 次男坊が大学入学できたのでスマイルします。
- § 菅野孝祠会員 本日の笠原会員の卓話、楽しみにしています。
- § 田中正夫会員 1999年3月3日に入会してから満14年となりました。皆出席です。
- § 大野俊男会員 ベトナムへ無事、行って参りました。施設関係者も子供達も随分と喜んでいました。詳しくは後日、安齊委員長から報告があると思います。山本さん、藤井さん、市原さんお世話様でした！
- § 佐々木隆会員 今日は花粉が辛いですね。
- § 中野智之会員 笠原さんの卓話、とても楽しみです。
- § 田口久雄会員 今日は笠原さんの卓話ですね。内容は歴史の裏話のようです。是非一度聞きたかったものです。楽しみにしています。
- § 青木克浩会員 本日は小春日和で暖かく、心までウキウキしたのでスマイルします。
- § 藤島 拓会員 WBC“侍ジャパン”がキューバチームに勝つことを願ってスマイルします。南クラブ野球部、今年もよろしくお願い致します！！
- § 鈴木秀明会員 米山奨学生の朴さんの就職が決まりましたので、スマイルします。
- § 山本幹夫委員長 国際奉仕委員会とベトナムに行って来ました。内容は委員長が報告しますので宜しくお願いします。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました。 今週の金額 21,000円



笠原 正人 会員

「龍馬をめぐる6人の女」

『太平の眠りを覚ます蒸気船』

たった四杯で 夜も眠れず』



これは1854年にペリーが2回目の東京湾に来た時です。1回目は湾の中まで入る事を幕府は許しませんでした。2回目には湾の奥まで入り空砲を鳴らします。この音は江戸中に響き渡り、その為にこの狂歌が生まれました。

日本の危機を考えますと、幕末の時期、諸外国からの干渉があり連合艦隊等色々な国から来るようになりました。次には日露戦争(世界ゼロ次大戦)で国を挙げて戦い、高橋是清(外務大臣)が英米国を訪問し資金を集めました。戦費を賄う為に東電の前身である日本電気に売却したものに、現在、東電の所有地となっている尾瀬が原があります。

次が太平洋戦争です。先日のテレビ放送の中で、最近の若い世代の中には日本が米国と戦った事を知らない人がいると言いう事でした。近代史に興味が無い事が分かりがっかりしました。硫黄島の上陸作戦では米国兵が約7,000名戦死し、日本兵は約17,000名居り、栗林忠道陸軍中将が守備隊長として1か月半程の戦いでしたが、約13,000名の戦死者を出しました。最後に自決する時、栗林忠道陸軍中将 辞世の句が残されています。

『国のため 重き勤めを果たし得て』

矢弾尽き果て 散るぞ悲しき』

中将の身分で「悲しき」とは軍人らしくないと、新聞では「散るぞ悔しき」と発表されました。

平成4年に現在の今上天皇が硫黄島に慰霊に訪問した際の和歌があります。

『精魂込めて 戦いし人 未だここに眠りて 島ぞ悲しき』

これは、遺骨の収集が中々できません。それまで米軍はサイパンから東京上空をB29で空襲していましたが、日本の空襲を終えると、燃料の関係で直ちに中国の蒋介石軍の飛行場に行かなければなりません。その為、硫黄島を占領すれば直接往復できる事から3日間で飛行場を造りました。ですから、基地の飛行場の下に戦死した日本兵が沢山眠っているのです。

現在の危機として、米国による民主憲法がもたらした日本人の精神崩壊だと私は思っています。日本古来のアイデンティティは残っているのか。例えば家族的な繋がり、古い伝統、日本古来の文化等を否定されたような日本の憲法ではないかと感じ、そういう意味で戦後日本の精神的な崩壊が今の日本の危機にあたるのではないかと思います。

古事記にはイザナミ、イザナギの尊が天地を創造し、最初の天皇として神武天皇が大和朝廷を造りました。これは聞き語りで天武天皇が721年に古事記を編纂しました。その後、儒教が中国から入って来ます。儒教は孔子がつくり孟子が発展させたもので、日本では朱子学が藩体制の維持に非常に役に立ちました。陽明学は個人の知識或いは集団の知識を生かした国造りとして入って来ました。江戸時代後期、本居宣長が国教を広めて行きました。本居宣長は日本の歴史の原点回帰による天皇を中心とした国家をつくるべきだと提唱したものです。やがて藤田東湖を中心に「水戸学」となり、水戸藩主徳川齊昭が夷狄を排除し、尊王攘夷で国をまとめるべきと幕府に上程します。この思想が各藩に広まり、最終的には倒幕へと進みます。

徳川幕府は、ペリーが来て和親条約の後 通商条約を結びます。それに怒った志士たちが倒幕運動に進みます。

ドイツのビスマルクの名言に「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」とありますが、今の日本を考えると、韓国・中国問題は大战後たった 65 年間で歴史を検証しているだけであり、神武天皇は紀元前 660 年に降臨したと古事記に記されていますが、日本は皇紀 2673 年の歴史があります。日本の歴史に学ぶとするならば、遥か過去へ遡り日本の伝統や文化はどうであったかを改めて検証する事が必要ではないかと私は感じます。

幕末から明治に移行するにあたり、長州藩が異国の艦隊に発砲した為に翌年下関に 4 国の連合艦隊の攻撃をうけます。この 4 国の連合艦隊に長州は一部占拠されます。この時にフランス艦隊に押収された大砲が、現在ベルサイユ宮殿にあります。

神奈川県が生麦で薩摩藩主・島津久光の行列に乱入した騎馬のイギリス人を、供回りの藩士が殺傷(1 名死亡 2 名重傷)した「生麦事件」は外国人に対して何としても倒そうという、いかに夷狄は排除するという当時の武士達を象徴する事件でした。

幕末に活躍した志士や新撰組隊士は堂々と妾を囲いました。こういった時代は国を背負って行く行動力と思想に対して、若い女性の絶大な人気を得ます。

長州藩の木戸孝允は京都三本木(現在の京都市上京区三本木通)芸子「幾松」、西郷隆盛は 3 度の結婚歴があり、京都の芸者「お虎」を囲います。隆盛は肥満な女性が好みであったそうです。高杉晋作は「おうの」を妾にしますが、頭の少し足りない「おうの」は晋作の死後、長州藩として「おうの」の言動を防ぐために出家させます。

芹沢鴨は新撰組の初代筆頭局長で「お梅」という人がいました。芹沢鴨は近藤勇一派に「お梅」とともに惨殺されます。近藤勇には 6 人の妾がいました。

土方歳三が知り合いに送った書簡の中に「私ども報国有志めがけて婦人が慕ってくるのは筆舌に尽くしがたい。まず島原にては花君太夫、天神、一元(遊廓の位)。祇園では芸妓(芸妓 3 人)、北野では君菊、小楽という舞妓、大阪新町では若鶴太夫ほか 2,3 人。北の新地では沢山で筆は尽くしがたい。」とあります。

山南敬助は島原の天神「明里」を妾に持ちますが、山南が屯所で自害する前、最後の対面で、前川邸の出窓越しに山南との別れを惜しみ泣き崩れたという事です。

坂本龍馬では、「乙女姉さん」(坂本のお仁王様・49 歳)は怪力の持ち主で坂本を一人前にしたと言われています。「平井加尾」(明治維新後 警視庁総監の妻・72 歳)は生家の近所の幼馴染です。加尾の遺品には坂本龍馬の書簡が沢山残されており、夫の物は何もなかったくらい龍馬を思っていたそうです。

「お龍」は龍馬が亡くなった 8 年後に結婚をします。お龍は大変我儘な女性で誰も預かってくれませんでした。できれば龍馬の妻と言う存在を疎んじたいと志士達は考えていました。お龍は江戸に出て、勝海舟の紹介で神奈川宿の田中屋に出入りしていた呉服の行商人の西村松兵衛に嫁ぎます。子供ができるも早死にされ、西村松兵衛に看取られ 65 歳で亡くなります。

「千葉紗那」という千葉道場の娘、千葉の鬼小町と呼ばれる程の免許皆伝の腕の持ち主と婚約します。ですが、坂本龍馬は勝海舟の指示で全国を飛び回り、後にお龍と結婚してしまいます。紗那は一途に龍馬を想い続け結婚もせず 59 歳で亡くなります。遺骨は横須賀の寺に分骨され、墓標には「龍馬室」と彫られています。

「お登勢」は池田屋の女将で「池田屋騒動」の時に坂本龍馬を救います。その他に、龍馬のスポンサーとして「大浦 慶」という長崎のお茶商人の女性がおり、多くの女性が坂本龍馬を助けたという記述が沢山残されています。

実は、坂本龍馬は梅毒であったと説があり、当時、長崎の出島の遊女から梅毒が感染したようです。慶応2年ロシア艦隊の提督が梅毒を取り締まる要求があり、幕府が取り締まりました。慶応3年横浜で梅毒専門病院での検査で、江戸遊郭では2分の1の遊女が感染していました。

三島由紀夫が昭和45年11月25日に陸上自衛隊東部方面総監部の総監室において割腹自刃していますが、当時の社会情勢を非常に憂慮していました。今でこそ自衛隊は認められています、当時はまだあまり認められていませんでした。憲法改正と自衛隊の決起を謳い、バルコニーで演説した「三島事件」で、割腹自刃した時の辞世の句として

『散るをいとふ 世にも人にも先駆けて 散るこそ花と 吹く小夜嵐』

『益荒男が たばさむ太刃の鞘鳴りに 幾とせ耐えし 今日の初雪』

この二句を残しています。非常に左翼勢力の台頭の時代で、日本学生連盟の集会に出かけ三島由紀夫や黛敏郎の話は何度か聞いた事があります。現代の若者はこういった危機感がありません。

長州藩の志士の吉田松陰の辞世の句は

『身はたとえ 武蔵野の野辺に 朽ちぬとも 留めおかまし 大和魂』

と残しています。太平洋戦争の戦艦大和・武蔵などの大戦艦の名前はこの句から取られたと言われています。



3月のプログラム

3月5日(水)	12:30~13:30	笠原正人会員卓話
3月13日(水)	12:30~13:30	東京商工リサーチ 支店長
3月20日(水)	法定休日	休 会
3月27日(水)	12:30~13:30	栃木県知事 福田富一様

出席報告 中野智之 委員

会員数 45名 前々回 2月20日
出席数 32名 訂正率 85.00%
欠席数 13名 ビジター 0名
出席率 80.00%

次回例会

3月13日(水) 外部卓話
東京商工リサーチ
支店長